

支所発地域力向上支援金事業実施報告書(自己評価)

令和3年10月12日

地域名	南屋島区
事業名	区住民の避難所整備事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 南屋島区 (代表者名) 区長 丸山重一

■事業概要

水害を除く地震などの災害が起きた場合、南屋島公民館も地区の一時避難所指定されているが、ライフラインが使えなくなった災害に備え、最低限避難生活ができるよう、別紙避難所用品を令和3年9月頃までに、インターネット等で購入し、公民館に配備の事とし、有事の際に活用出来るようにする避難所の整備事業	【総事業費】
	49,735 円
	【補助金額】
	46,000 円
	【事業完了日】
	令和3年10月4日

【活動写真】

避難用品取り扱い研修会(区役員6名参加) 別紙のとおり

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果(目的の達成度・地域への貢献度等について)

避難所に必要不可欠のトイレ等の避難用品を購入した事により、短期の避難が可能となった。 また、使用の面でもテントの組み立てもそれほど難しくもなく、短時間でセット出来、テント内も広く、避難された皆さんも安心して使用することができ、避難生活に貢献できる。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■自己評価(該当欄に○)

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取組み予定

避難生活における不足品等や、避難者が必要とするもの等を検討し、役立つものを分かるように保管整備して行きたい。 また、実際に災害があった場合に役立てたい。
--

避難用品取扱い研修会

令和3年10月1日 南屋島公民館



注文品
テント 2個
ポータブルトイレ
スカイトイレ
が入荷



梱包された
部品の確認

ポータブル水
洗トイレ取り
扱いの確認



テントの組立て

テントの組立て
4隅にパイプが
あり高さもある



テントの中も意外と広く裏側に窓がある。



下部の組立

上には荷物
も吊るす事
ができる





内部にトイレを置いて見る



解体とたたみ方を確認し、公民館内の保管場所を決め保管した。

完成です

実際外に置き四隅からロープを張るとかなりしつかりしそうです

支所発地域力向上支援金 事業評価(朝陽支所)

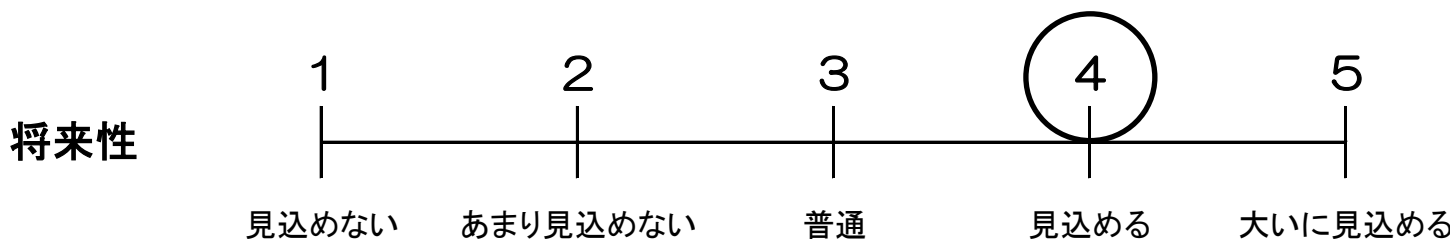
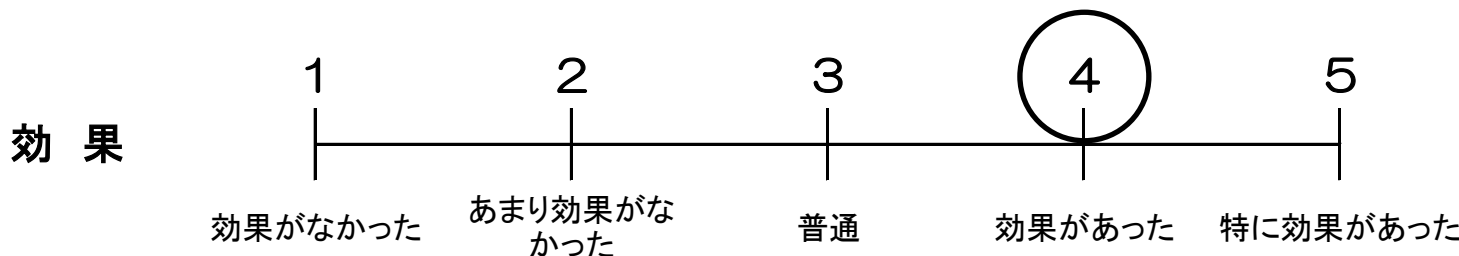
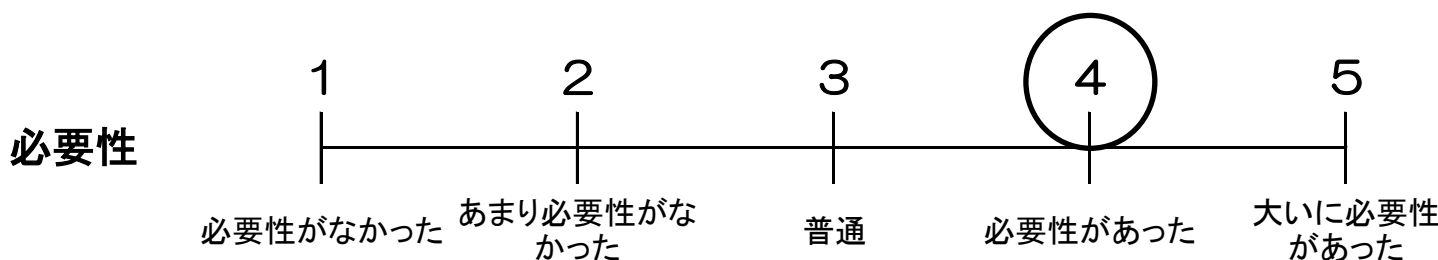
令和3年10月12日

事業名	区住民の避難所整備事業
------------	-------------

団体名	南屋島区
------------	------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全・安心活動
-------------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

南屋島区は千曲川沿岸に位置し、洪水ハザードマップでは浸水深5m地帯にあり、非常事態時には家屋流失等甚大な被害が予想されている。こうした状況にあることから、日頃から災害時の自助・公助のつながりを深くしている区である。地震等の災害発生時には、区公民館を区民の避難所にしており、ライフラインが使えなくなった場合にも区民が最低限の避難所生活ができるよう、必要な避難用品の配備を進めている。今回の事業はその取り組みの一環であり、避難者のトイレ確保のために、屋外でも使えるポータブルトイレ等を購入し、区公民館に保管整備したものである。

事業報告では、避難用品取扱い研修会を行ったところ、トイレ等は簡単、短時間で組み立てができ、避難者が安心して使える有用な備品であるとのこと。また、今後も区では避難生活での不足品や避難者が必要とする物品等を保管整備していくとのことである。支所長としても区民の安心につながったと考える。

なお、避難所用物品の整備に関する補助制度については、共同募金「安心・安全なまちづくり活動公募配分事業」があるものの、同区はH29年度に活用済みのため、同事業の配分は見込めないが、様々な補助制度や行政機関等から入手できそうな物品等の情報を積極的に入手していただき、避難所機能の整備充実を図っていただきたい。